

冠山峠道路等の開通効果を最大化・持続化するための道づくり検討会 設置要領

1 目 的

国道４１７号冠山峠道路や板垣坂バイパスの開通により中京方面から池田町への来訪者が増加しており、加えて今後は中部縦貫自動車道県内全線開通によるストック効果の丹南地域への波及も期待される。これらの効果を最大化・持続化するには、円滑な道路交通の確保が不可欠であるため、この地域に集積する伝統工芸・地場産業等の地域資源を活かした周遊道路の機能強化や災害に強い道路を構築することを目的とする。

2 名 称

本会議は、「冠山峠道路等の開通効果を最大化・持続化するための道づくり検討会（以下「検討会」という。）」と称する。

3 検討事項

検討会においては、上記１の目的を達成するため、道路交通の課題を整理した上で、既存道路を最大限活用し、県土の強靱化やさらなる道路ネットワークの強化につながる今後の地域の道づくりのあり方について検討する。

4 構 成

検討会は、別表に掲げる委員をもって構成する。

検討会の下部組織として、県・市町によるワーキンググループを設置する。

5 運 営

（１）検討会には、座長を置き、委員の互選によりこれを定める。

（２）座長は、会議の議事を運営する。

（３）座長は、必要と認めるときは、委員以外の者の出席を求め、意見を聞くことができる。

（４）ワーキンググループのメンバーは座長が選任する。

6 事 務 局

検討会の事務局を、福井県丹南土木事務所・福井県土木部道路建設課、各市町建設担当課におく。

7 適 用

この要領は、令和８年８月２８日から施行する。

冠山峠道路等の開通効果を最大化・持続化するための道づくり検討会

委員名簿

(敬称略)

	氏 名	職 名
学識者	川本 義海	福井大学学術研究院工学系部門 教授
観光・商工	畑中 容子	(公社) 福井県観光連盟 専務理事
	半藤 貴子	福井県丹南広域観光協議会 事務局次長
	内田 徹	(一社) S O E 代表理事
道路利用者	平谷 守	(一社) 福井県自動車会議所 専務理事
	中川 伸一朗	福井県レンタカー協会 会長
行政	久野 茂嗣	福井県丹南土木事務所 所長
	伊藤 裕一	福井県丹南土木事務所鯖江丹生土木部 部長
	伊戸 康清	福井県土木部道路建設課 課長
	鈴木 達久	鯖江市都市整備部 部長
	山田 嘉晴	越前市建設部 部長
	山崎 政弥	池田町 総括監理官
	中村 公一	南越前町建設整備課 課長
	荒井 基志	越前町 建設理事
オブザーバー	滋野 勝稔	国土交通省近畿地方整備局福井河川国道事務所 副所長